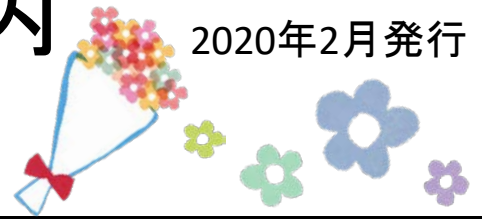




新着図書案内

2020年2月発行



『死を招くファッション』

19世紀～20世紀前半、科学技術がもたらした革新的ファッションは、数々の悲惨なできごとをひきおこした。歴史的・社会的背景や科学的・医学的側面とともに、ファッションの犠牲者の物語を示す。

アリソン マッシューズ デーヴィッド // 著 安部 恵子 // 訳 化学同人



『子どもたちのビミョーな本音』

死にたいは心が呼吸できないということ。「気にすることない」に傷つく…。子どもたちが悩んでいるのは病気や症状ではない。思春期外来で漏らす言葉から見える、誰にも打ち明けられなかった本当の困りごとを紹介する。

武井 明 // 著 日本評論社



『にっぽん建築散歩』

商港ならではの銀行建築が残る小樽、江戸以来の学問と文化の街・神田、ヴォーリズ建築が残る近江八幡…。日本全国30エリアの歴史的建物を、イラストと地図とともに紹介する。雑誌『パートナー』掲載を加筆し書籍化。

小林 泰彦 // 著 山と溪谷社



『マンガでわかる薬のしくみとはたらき事典』

風邪や花粉症など身近な病気の薬から、生活習慣病やがんなど大きな病気の薬まで、代表的な47疾患の薬を取り上げ、そのメカニズムを4コママンガとともに解説。薬の基礎知識や、薬との上手な付き合い方も紹介する。

丸山 敬 // 監修 ナツメ社



『産まれてすぐピエロと呼ばれた息子』

息子は毎日、皮がポロポロ出ます。ピエロ？ 魚のウロコ？ 「道化師様魚鱗癬」という100万人にひとりの難病・奇病に立ち向かう親と子の記録。ブログを書籍化。

ピエロの母 // 著 ベストセラーズ



『すごいぞ!はたらく知財』

著作物、特許、商標、意匠などの知的財産にかかわる11の仕事に焦点をあて、知財を生み出す仕事の奥深さにふれるとともに、そこに生まれるさまざまな権利や、その正しい利用法をわかりやすく解説する。

内田 朋子 // ほか著 桑野 雄一郎 // 監修 晶文社



『鳥と人、交わりの文化誌』

古来、連綿と続いてきた鳥と人間の接点を独自の視点で見つめ、鳥の新たな一面を解き明かす。人間と鳥たちの関わりを歴史を、鳥たちが教え、伝える書。『Web春秋 はるとあき』連載に書き下ろしを加えて書籍化。

細川 博昭 // 著 春秋社



『若い読者に贈る美しい生物学講義』

生物とは何か、生物のシンギュラリティ、動く植物、大きな欠点のある人類の歩き方、遺伝のしくみ、がんは進化する…。最新の知見を、親切に、ユーモアたっぷりに、ロマンティックに語る生物学の講義。

更科 功 // 著 ダイヤモンド社

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。または出版社より許諾を得ています。





『職人の手』

時代が変わっても、人の手にしか生み出せないものがある。ガラスペンから洋傘、江戸文字、鍋、陶工、歌舞伎の床山まで、30～90代の職人16人の取材記。

山崎 真由子 // 著 KTC中央出版

『世界のスープ図鑑』

手軽に作れて、野菜や肉などの食材を1品で摂れる「スープ」。アイルランドのギネス・スープ、スペインのガスパッチョ、中国のジーユータンなど、世界各地で食される様々なご当地スープを、レシピ付きで紹介しします。

佐藤 政人 // 著 誠文堂新光社

『レファレンスと図書館』

図書館は本を貸し出すだけの場所じゃない! レファレンス現場の実態を描いた「ある図書館相談係の日記」を大幅に増補し復刊。思い出に残るレファレンス相談質問事例や解説対談なども収録する。

大串 夏身 // 著 皓星社

『いくつになってもこのコといっしょ』

世話とお金の心配、介護や看取りの不安、自分が先立つ不安…。高齢者とペット飼育の問題を解消する一冊。いつまでも一緒にいるために、今からしておきたい準備と心構えについて紹介する。

徳田 竜之介 // 監修 小学館

『3万年前の航海の謎を解く』

3万年前、日本人の祖先は、大陸からどうやって来たのか。世界最大の海流である黒潮に阻まれた最難関ルートを、どのようにして渡ったのか。古代の大航海を再現した研究者と取材チームの格闘の記録。

NHKクローズアップ現代+制作班 // 著 徳間書店

『庭遊びの達人が教える野外DIY実践術』

ぶらぶらベンチ、コンポストボックス、野外用火鉢テーブル、ドーム型ピザ窯…。DIY誌、アウトドア誌のカリスマ編集長が、野外DIYの実践術を思い出なども添えて伝授する。『ドゥーパ!』掲載を再構成。

脇野 修平 // 著 学研プラス

『南極の火山エレバスに魅せられて』

雪と氷の大地、南極大陸に火を噴く山がある! 南極研究の第一人者が、自ら観測・解明したエレバス山の火山活動や、広大な南極大陸における観測のダイナミズムを語る。切り取り式テキストデータ請求券付き。

神沼 克伊 // 著 現代書館

『ダムと緑のダム』

『狂暴化する水災害に挑む流域マネジメント』

気候変動に伴い規模が大型化し頻度の増加が見込まれる水災害。水害時に上流部で起こる現象と原因、上流部での災害の発生や防御に関わる森林とダムの実態と課題を明らかにし、流域全体での対策とマネジメントのあり方を提案。

虫明 功臣 // ほか監修 日経コンストラクション // 編集 日経BP

『ギャンブル依存症 当事者から学ぶその真実』

ギャンブル依存症の現状や治療に関する概説と、当事者及びその家族、予防・治療・回復支援に携わってきた専門家たちが自らの経験を基に綴ったメッセージを収録。明日からの診療や支援にすぐに役立つ示唆が満載。

吉岡 隆 // 編集 中央法規出版

『炎の中の図書館』

1986年、ロサンゼルス中央図書館で大火災が発生。40万冊を焼き、70万冊が損傷した。出火の原因は? 図書館は復活するのか? 火災の経緯を軸に、図書館を取り巻く個性豊かな人々や、図書館の過去・現在・未来を描く。

スーザン オーリアン // 著 羽田 詩津子 // 訳 早川書房

*掲載しているものは新着本の一部です。新着本は随時ホームページで公開していますので、そちらもご覧下さい。
*紹介文はTRCマークより引用。*書影は日外アソシエーツブックデータASPサービスを利用。

